



宮城県東部保健福祉事務所 (宮城県石巻保健所) 復興支援ニュース Vol.30



あけましておめでとうございます 🍌 🌸 🍱 🍡

復興における地域づくりにおいて、支え合いの大切さが言われています。私は、自分
は人との関わりの中で支え合って生きているという実感が、年を重ねるにつれて強くな
ってきています。悩みを相談しあう関係から挨拶をする程度の関係まで、人とのいろい
ろな関わりの中で生かされているという思いです。

人との関わりは、濃い関係のみですと安心感を得られますが時には窮屈感を、また、淡い関係のみですと
自由さの反面孤独感を感じたりします。濃く関わり合う関係と淡く関わり合う関係が程よくある環境がいい
のかなと思います。復興支援ニュースが、人々のつながりを作り、また強めるきっかけになりたいと考えております。
今年もよろしくお祈りします。 東部保健福祉事務所長 渡辺 達美



復興支援 健康づくりセミナーを開催しました

12月5日に石巻合同庁舎大会議室において、
NPO 法人薬用植物普及協会みやぎの草野源次郎
理事長を講師にお招きし、「薬用植物の保健的利
用と栽培方法」についてのセミナーを開催しました。

セミナーでは約50人の聴講者に対して、草野
先生から薬用植物の民間薬としての利用方法や
基礎知識、また実際の栽培方法などを丁寧に解説
していただき、さらに料理の試食や苗の配布もあ
り、盛況なものとなりました。草野先生は今後も
薬用植物普及のため、
色々な相談などに対応
してくださるとのことです。



【セミナーの様子】

「石巻地区在宅ケアフォーラム」を開催しました



【連絡会メンバーによる寸劇】
12月14日にみやぎ
生協文化会館アイトピ
アホールを会場に、石巻
管内の住民のみなさん
や在宅医療・保健・福祉
関係者等を対象として、在宅ケアフォーラムを開催
し、約70名の方に参加いただきました。

自宅など過ごしたい場所で医療や介護を受けなが
ら、生活できることを知ってもらうことを目的に、石
巻地区在宅ケア連絡会メンバーによる寸劇と、がん患
者さんを看取った家族、医師、看護師による意見発表
を行いました。また、カフェタイムではお茶やお菓子
をいただきながらグループワークを行い、在宅ケアに
関しての情報交換を行いました。

インフルエンザに注意しましょう！

インフルエンザは3月まで流行します。予防の基本は「手洗い」「マスクの着用」「予防接種」の3つです。

感染症かわら版
も見てね！



石巻保健所 オリジナルキャラクター
『てあらいおん』

<手洗い>

感染症予防の基本です。
指先や手の甲などもしっかり洗いましょう。アルコ
ール消毒剤での手指消毒
も有効なので、活用しまし
ょう。

<マスクの着用>

人ごみに行くときは、マ
スクの着用を心がけまし
ょう。鼻やあごまで覆い、
すき間をなくすことで予
防効果が高まります。

<予防接種>

発病する可能性を低く
し、重症化を防止する効果
があります。
予防接種の効果が現れるの
には早くても2週間かかる
ので、早めに受けましょう。

管内の仮設住宅等のさまざまな活動を紹介します



石巻市

仮設大森団地にお住まいの方で作られた大森コスモス会では、毎週火曜日の午前中に、仮設大森第3団地のささえあい拠点センター



【石巻デコパージュ】

で、ものづくりに継続して取り組んでいます。取材時は、石巻デコパージュづくりをしていて、ものを作り上げる魅力を楽しみながら賑やかに作業されていました。

何を作るかは毎回皆さんで相談して決めています。クリスマスリースやお正月飾りなど、季節感



【製作中の様子】

のある作品作りもしています。

大森団地にお住まいの方で、興味のある方は、ぜひご参加ください。

女川町

女川町では、町外に住んでいる方を対象に、12月11日、石巻市の久円寺を会場に交流会「ア・ラ・ドーモ」が行われ、12人が参加しました。今年度5回目の開催でしたが、初めて参加された方や震災後初めて顔を合わせる方もいて、お茶を飲みながら近況を報告し合い、大変盛りあがっていました。参加者から「みんな知っている人で良かった」、「みんなに会って楽しく過ごせる」等と感想が聞かれ、次回開催を楽しみにしていました。

次回は1月15日に石巻市向陽コミュニティセンターで開催予定です。(要事前申し込み)



【交流会の様子】

<問合せ先>

女川町社会福祉協議会(担当:生活支援相談員)

080-5564-7736

東松島市

冬にはきれいなイルミネーションの中でクリスマスパーティー、春にはお花見をしながらギネス記録に挑戦、夏にはねぶた祭りを開催などたくさんのイベントを企画し、開催している矢本運動公園仮設住宅東自治会会長の小野竹一さんにお話を伺ってきました。

小野さんは、「住民の元気と笑顔を取り戻したい。様々なイベントを通して、人とのつながりを大切にし、自治会員同士協力しながら自分たちでやれることはやっていく。自立に向けて活動していく。」とお話されていました。

また、小野さんは東松島市のまちづくり推進協議会長として「日本一のまちづくり」を目指し、住民とともに移転に向けた活動にも取り組まれています。

今年もさまざまなイベントを開催される予定なので、みなさんも参加されてみてはいかがでしょうか。



【自治会長の小野さん】

派遣職員を紹介します



新潟県から来ました

保健師の八子です

新潟県三条保健所より派遣

新潟県三条保健所から派遣の八子 円(やこまどか)です。

2つ上の兄が仙台市に住んでおり、帰省時にはいつも宮城県のおいしいものを持って来てくれるので、宮城は我が家にとって大変愛着のある県です。

このたび、1か月という短い期間ではありますが、お手伝いできることがあれば嬉しいです。気軽にお声掛けください。よろしくお願いいたします。



【八子保健師】

問い合わせ先

宮城県東部保健福祉事務所 復興支援情報発信チーム
HP:<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-hc/>
Tel:0225-95-1416(代表) Fax:0225-94-8982